

中垣克久先生の

熱血！



彫刻・立体造形教室

8月16日（金）～18日（日）連続3日間

□趣 旨：粘土で人物像（顔）を作る立体造形は、絵画等と一味違った面白みがあり、経験者はもちろん初心者の方にも講師がきめ細かく丁寧に指導致します。この教室をきっかけにアートに触れ、有意義な時間を過ごしてみませんか？本教室は秋に開催予定の「飛騨市美術展」に出展を目指す若年層の芸術愛好者の育成を目的として開催致します。

□会 場：古川郷土民芸会館（飛騨市古川町若宮 2-1-58）

□定 員：20名程度（定員を超えた場合は抽選）

□受講料：1,000円（当日徴収します。） 飛騨市民以外は2,000円
（学生で秋季の飛騨市美術展に出品する場合は無料）

□時 間：① 中高生の部：10：00～12：00（昼食・休憩）13：00～15：00
② 一般の部：10：00～12：00（昼食・休憩）13：00～17：00
（最終日：指導講評の時間あり）

□講 師：中垣克久 先生（現代造形表現作家フォーラム代表、飛騨市美術館名誉館長）
宮江里実 先生（現代造形表現作家フォーラム会員、アート&ヒューマンひだ常任委員）

中垣克久先生：プロフィール

1944年高山市神田町で生まれる。東京藝術大学大学院彫刻科修了。大学教授として30年にわたり彫刻と古美術を教授。1988年イタリア国立ミラノブレラ美術アカデミーに公費留学。第1回ロダン大賞展受賞、長野野外彫刻賞特別賞受賞等、全国の彫刻展で数多く受賞。多数の企画展巡回展を行い、各地に彫刻モニュメントを建立。2006年飛騨市中垣克久彫刻庭園美術館開館。2014年ドイツ・ベルリン市のギャラリー（Gallery Murata & Friends）で「時代の肖像」を展示。2015年表現の不自由展（ギャラリー古藤・東京）現在、現代造形作家フォーラム代表・飛騨市美術館名誉館長・市立中垣克久彫刻庭園美術館名誉館長。アート&ヒューマンひだ総括。